

令和6年12月5日の行政文書一覧表

★ 回覧文書

表 題	備 考	担 当
水道管凍結対策のお願い	両面	広島県水道広域連合企業団 庄原事務所
芸備線グループ利用助成金のご案内	片面	生活福祉部 地域交通課
環境しょうばら	両面	環境建設部 環境政策課
土地改良区だより	両面	環境建設部 建設課
田園文化センターだより	両面	田園文化センター
75歳以上の方の雪下ろしを支援します 雪下ろし等除雪中の事故にご注意ください	両面	高野支所 地域振興室
広報高野 高野駐在所だより 12月号	両面	庄原警察署 高野駐在所
高野中学校だより第17号	両面	高野中学校
高野っ子No.20	両面	高野小学校

★ 各戸配布(配布物は順不同)

表 題	備 考	担 当
広報しょうばら12月号		総務部 行政管理課
道の駅たかの～地域サポーター通信～Vol.258	両面	道の駅たかの

〒727-0402

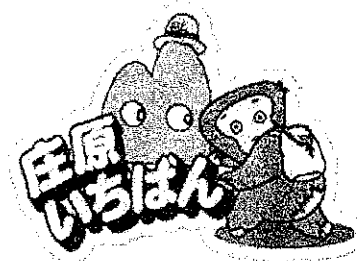
庄原市高野町新市1171番地1

庄原市役所 高野支所 地域振興室

電話番号 (0824)86-2111(直通)

FAX番号 (0824)86-2062

庄原市ホームページアドレス <http://www.city.shobara.hiroshima.jp>



75 歳以上の方の雪下ろしを支援します

庄原市では、高齢者が降雪期に安心な生活が送れるよう、市内の高齢者世帯を対象とした「庄原市高齢者世帯雪下ろし支援制度」を創設しました。ぜひご利用ください。

1、対象者は？

市内に住所を有し現に居住している、75 歳以上の高齢者のみで構成する市民税非課税世帯です。

なお、世帯に次のいずれかに該当される方が同居している場合にも対象となります。

- (1) 1 級から 4 級までの身体障害者手帳所持者
- (2) ㊤から㊧までの療育手帳所持者
- (3) 1 級又は 2 級の精神障害者保健福祉手帳所持者
- (4) 15 歳未満の者
- (5) 要介護認定を受けた者
- (6) 要支援認定を受けた者

2、支援対象作業は？

現に居住されている住宅の、次の作業が対象です。

- ① 屋根からの雪下ろし
- ② 屋根から下ろした雪の除去
- ③ 屋根から落ちた軒下の雪の除去

3、支援の内容は？

経費助成

対象作業に要した経費の 3 分の 1 以内の額(千円未満の端数切捨て)を助成します。

同一年度内における補助金の上限は 37,000 円です。

4、申請方法は？

業者・個人へ依頼して行った雪下ろし作業完了後、実施状況報告書と領収書の写しを添えて高野支所で、申請をしてください。



問い合わせ先：

庄原市高野町新市 1171 番地 1

庄原市役所 高野支所 地域振興室

TEL：0824-86-2115

雪下ろし等除雪中の事故にご注意ください。

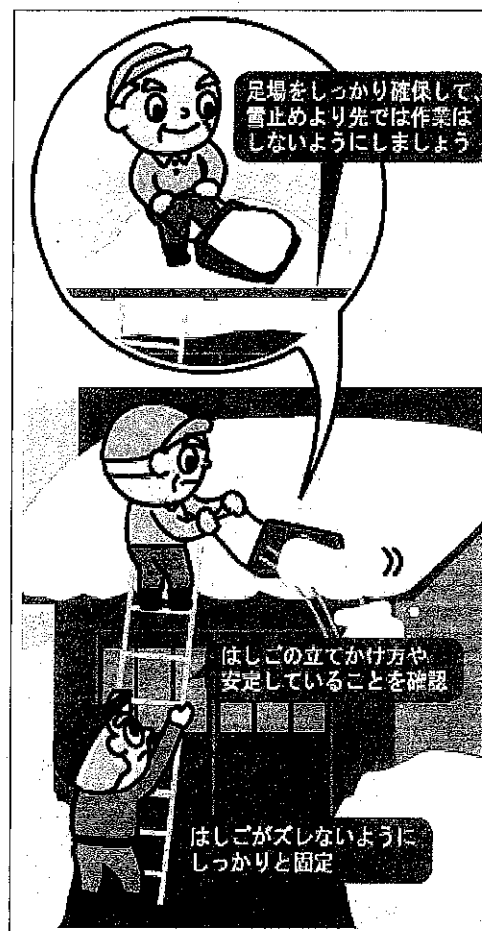
除雪作業は

『一人でしない』『無理をしない』

『落雪・転落に気をつけて』

毎年、屋根の雪下ろしの際の転落や、除雪作業中の事故が数多く発生しています。雪下ろし等の除雪作業は、安全管理を図り、次のことについて十分注意して作業を行ってください。

- 1人で作業をしないように、2人以上で作業をしましょう。
- はしごはしっかり固定し、昇降時は特に注意しましょう。
- 高所作業中は、ロープ等によるからだの固定やヘルメット着用、長靴にすべり止めやかんじきをつけるなどして、作業中の安全対策を徹底しましょう。
- 雪止めより先での作業はやめましょう。
- 除雪作業中の車両には近づかないようにしましょう。
- 小型除雪機械の回転部分に触れないよう注意しましょう。また、除雪機に詰まった雪の除去や故障の確認は、機械を停止して行いましょう。
- 除雪作業をする際には、温かい服装で行い、休憩時間を確保しながら作業を行いましょう。
- 雪の重みで倒壊しそうな建物を発見したときは、決して近寄らず、市役所、消防、警察に通報しましょう。
- 気象情報等に十分注意し、大雪警報等が発表された場合には、なるべく外出を控えましょう。



問い合わせ先：

庄原市高野町新市 1171 番地 1

庄原市役所 高野支所 地域振興室

TEL：0824-86-2115

広報

高野

発行
庄原警察署
72-0110
高野駐在所

犯罪抑止のために、防犯活動忘れずに！

その1 やってみて！

家や車には必ずカギをかけて！！

大事なものはカギのかかる所にしまおう！！特に屋外の機械・金属

その2 今一度心掛けて！

うまい話にや裏がある！！

個人情報、安易に口外しない！！

見ず知らずの人を、安易に家の中に入れない！！

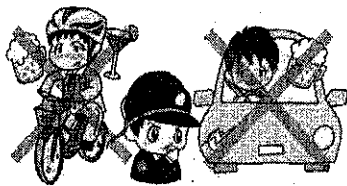
いその訪問業者、泥棒の下見かも…



近所とも、声を掛け合い、作ろうよ、犯罪の無い、安全な街

◆年末に向けての交通事故防止◆

- 飲酒運転は絶対ダメ！
- 自転車に乗る際はヘルメットを被ろう！
- 夜に出歩く際は反射材を身に着けて！



～事故なく正月迎えよおや～



庄原警察署管内の事件・事故発生状況

区分		10月末現在	前年同月比
事件	刑 窃盗犯	40件	+21件
	法 その他	39件	-8件
	犯 合計	79件	+13件
	特殊詐欺	2件 154万円	-7件 約-1543万円
事故	人 件数	22件	+8件
	身 死者	1人	+1人
	故 負傷者	26人	+10人
	物損事故	555件	-9件

冬季における交通事故の防止

12月となり、これから本格的な冬の到来を迎えます。

高野町は雪が非常に多い地域です。

道路に雪が積もっている時や雪がなくても朝晩は路面が凍結した状態の「ブラックアイスバーン」になっていることがあります。

車両を運転する際は、

- 車間距離を取り、スピードを出さない
- 急ブレーキ、急加速等の「急」のつく運転をしない

ことを特に注意して、冬季の交通事故を未然に防止しましょう。

スマホであなたに“オトモ”する
広島県警察安全安心アプリ

オトモポリス

オトモポリスなら県警公式SNSがすべて1つに！

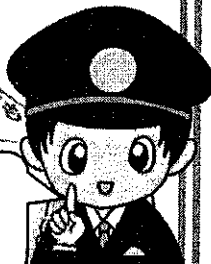
さらに防犯機能も充実！！

今すぐ!!
ダウンロード!!音楽・動画も
アプリから!

オトモポリス

庄原市民の登録が増えています。

この機会に、無料アプリの登録・活用を。



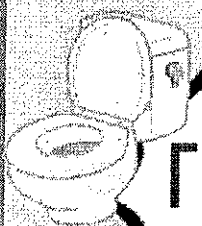
App Store



Google Play



犯罪情報官 速報



「トイレ貸して」



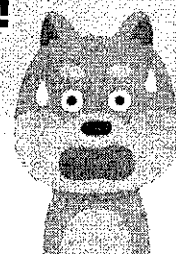
「両替して」



戸別訪問に注意!!

今月に入り、広島市内で「トイレを貸して」「両替して」「あいさつ回り」などと言って民家を訪問する不審者情報が寄せられています。

住宅をねらった強盗やドロボウが、あなたの家を下見しているのかもしれません。 次の標的は、あなたの家かも?!



被害にあわないために



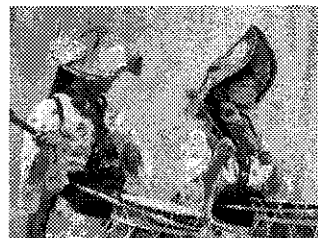
- 来訪者の対応は、すぐにドアを開けないで！
まずはインターフォンやドアスコープで相手を確認！
- 知らない相手を家に入れないで！！
- 知らない相手に家族構成や個人情報などを伝えないで！
- 在宅中も玄関や窓を施錠！チェーンロックも忘れず！

怪しいかも？と感じたら、110番通報を！

こうさいりくり 『光彩陸離』～個性あふれる文化祭 忘れられない感動を～

11月10日（日）、文化祭を開催しました。生徒会執行部や実行委員会を中心に、一人一人が個性豊かに輝ける文化祭になるよう練習や学習をしてきました。高野町の伝統芸能である太拍子を今年度も全校で取り組み、披露しました。文化を継承することの大切を学びました。五穀豊穡を願い、命の尊さを感じながら舞う姿に感動しました。

地域の皆様、保護者の皆様、ご観覧いただきましてありがとうございました。



地域の皆様のご協力・ご支援に感謝



太拍子の披露にあたり、庄原市文化協会高野支部太拍子の部の皆様には、熱心にご指導いただき、ありがとうございました。この度、美北たかの会や上高自治振興センター及び下高自治振興センターから助成をいただいております。また、太拍子用品や作品展等、赤い羽根共同募金を活用させていただいております。本当にありがとうございました。



「自分の考え・思いを表現する」ことで感動にあふれた文化祭

1学期から文化祭等に向け、学習活動の成果発表を通して表現する能力を育むこと等を目的として取り組んできました。意見発表、英語暗唱・スピーチ、ビブリオバトル、各学年による総合的な学習の時間で学んだことを発表する中で、生徒は聞いている人に自分の考えや思いを「表現する」ことの大切さ・素晴らしさを学ぶことができました。また、全校合唱では、パートリーダーが中心となって進めた練習の成果を発揮し、美しい歌声を響かせることができました。各教科等の作品や生徒会委員会の展示にも力を注ぎました。

生徒の皆さん、素晴らしい発表や展示をありがとう。

本校では、今後も相手意識を持った、自己表現の活動の場を増やし、さらに質を高めていく取組を行っていきたいと思います。

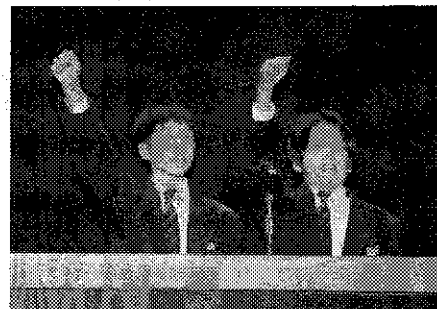
【ビブリオバトル】

【意見発表】

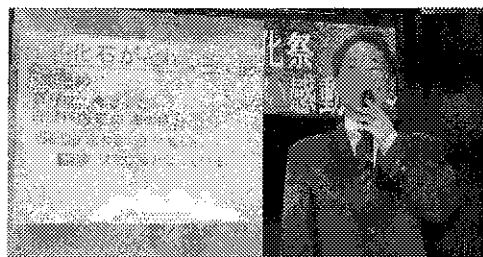
【英語スピーチ】



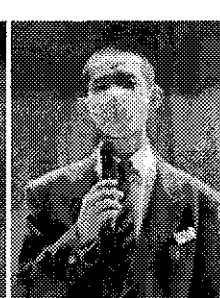
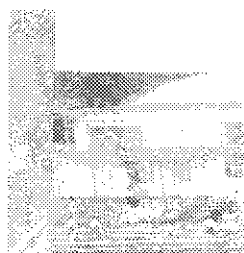
【英語暗唱】



【1学年の発表】（高野町とSDGsの取組）



【2学年の発表】（似島でのできごと）



【3学年の発表】

(素敵な町にするために私たちにできる事 ～修学旅行で学んだことを通して～)



【全校合唱】「大切なもの」「ほらね、」



【保護者アンケートより】

- ・ 生徒の皆さんの良さが伝わってきてとても感動しました。特に合唱は練習の時から良いチームワークで頑張ってきたことが分かるくらい素敵な合唱でした。たくさんの感動をありがとうございました。
- ・ どの学年の発表もそれぞれに見応えがあり、良いものを見させてもらいました。ありがとうございました。合唱、とても良かったですよ。感動しました。自由曲「ほらね、」は良い曲を選びましたね。また聞きたいです。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。他にも温かいメッセージをいただいております。学校内に掲示します。(授業参観等で来校された時にご覧ください。)

受賞者の皆さん おめでとうございます

	賞名	氏名（学年）
第43回全国中学校人権作文コンテスト三次地区大会	優秀賞	栗本 らら（3年） 堀江 結子（3年）
中学生の税について 書写部門	庄原税務署管内納税貯蓄組合連合会 会長賞	国本 蒼介（3年）
令和6年度庄原市児童生徒 科学研究作品	特選	2作品が受賞しました 国本 蒼介（3年）、松本 舜弥（3年） 井上 翔愛（2年）、名越 悠晟（2年） 藤元 葵（2年）、伊達 美桜（1年）
環境と健康のポスター作品	銀賞	大橋 颯（1年）：健康ポスター
	銅賞	上田 鳳将（2年）：環境ポスター 向田 凌太朗（2年）：環境ポスター 伊達 美桜（1年）：環境ポスター
環境と健康の標語作品	銀賞	栗本 らら（3年）：環境標語 中山 裕貴（3年）：健康標語 前田 佳洋（3年）：環境標語 向田 凌太朗（2年）：環境標語 亀谷 蒼（1年）：健康標語 伊達 美桜（1年）健康標語
	銅賞	栗本 らら（3年）：健康標語 長曾 恋音（3年）：環境標語 前田 佳洋（3年）：健康標語 井上 翔愛（2年）：健康標語 平野 朔矢（2年）：健康標語 大橋 颯（1年）：健康標語 松島 栄音（1年）：健康標語

スポーツの大会でも活躍しました

バレーボールの2つの大会で入賞しました。おめでとうございます。

第42回 北部支部バレーボール祭 第3位

第24回 戸島杯 第2位

入賞は逃しましたが、健闘しました。

男子第65回・女子第43回庄原市中学校駅伝競走大会

第7位

令和6年度備北地区中学校バレーボール新人大会

準々決勝敗退



た 対話する
か 感動する
の のびる

高野っ子 No. 20

高野小学校 学校だより
令和6年11月27日
発行責任者：宮本 信之

【学校教育目標】 **未来を切り拓く児童の育成** ～自分で考え、判断して行動する子供～

地域サポーターの方と一緒に芋ほりをしました

11月13日（水）に、1・2年生がJAの方・農青連・地域サポーターの皆さんと一緒に芋ほりを行いました。一緒に物語「大きなかぶ」のように芋のつるを引っ張って抜いたり、土をかき分けながらさつまいもを丁寧に掘り起こしたりしました。子供の顔よりも大きな芋もあり大収穫でした。掘った芋は、給食で使ったり、全校焼き芋大会で焼き芋にしたりして食べる予定です。ご協力いただいた松木様、藤谷様、落合様、岡村様、小川様、向田様、前田様、草谷様、前田様、佐々木様ありがとうございました。



高野小学校の児童の頑張りが多くの場面で表彰されました。

令和6年度人権作品

優秀

- 4年 橋本 一柊 「考えよう 言葉に出す前 一こきゅう」
6年 亀谷 珠羽 「くらべない 自分らしく 生きていこう」

入選

- 4年 向田 翔太朗 「思いやり みんなに広がる 笑顔の輪」

第16回令和6年度「税に関する絵はがきコンクール」

入選

- 6年 井上 豪、大坂 奈央



児童の体調に関わることも、何でもご相談ください。

養護教諭 (児玉 瑞季)
生徒指導主事 (宇山 和直)
担当 教頭 (吉岡 欣哉)

教育相談 体罰・ハラスメント相談 担当

庄原市立高野小学校 庄原市高野町新市1650
電話(0824) 86-2977 FAX (0824)86-2976
Email: takano-e@shobara.hiroshima-c.ed.jp
HP: http://www.takano-e.hiroshima-c.ed.jp/

気付き・ご意見・お問い合わせ等、ご遠慮なく学校へお届けください。

12月4日~10日
人権週間

「誰か」のことじゃない。

12月是人権週間があります
世界人権宣言が採択された日である12月10日を最終日とする1週間(12月4日~10日)を、日本では人権週間と定めています。改めて、すべての人が「かけがえのない大切な存在」であることをしかり伝え、自分自身も大事にできるように育てていきたいと思います。



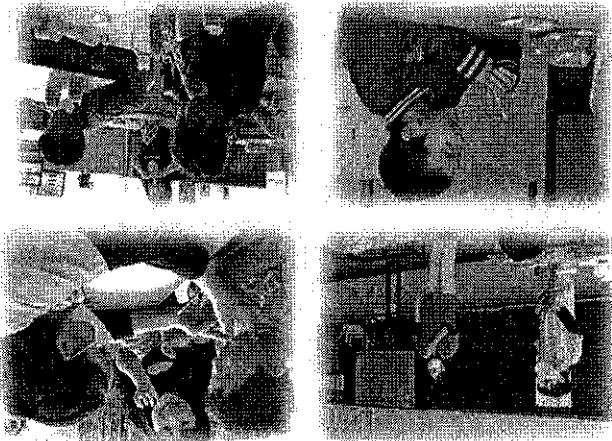
11月14日(木)に、庄原消防署とサ・ビッグ庄原店へ見学に行きました。庄原消防署では、施設の中や消防車などを見せていただきました。サ・ビッグ庄原店では、パソコンを中心に見学させていただきました。商品や新鮮な保つ工夫等について学びました。分からないことは質問し、メモを取るなど意欲的に学習を進めることができました。

校外学習 (3年)



11月25日(月)に、4年ぶりの邦楽鑑賞会を行いました。琴と尺八を用いて、子供たちが知っている曲を中心に演奏してくださいました。また、5・6年生は琴と尺八に実際に触れさせていただくこともできました。本物の芸術に触れることができて貴重な体験となりました。

本物の芸術に触れて...



11月14日(木)に、1年生が指導を受けました。宮崎歯科衛生士様、橋本衛生士様に来校していただきました。まず虫歯ができる理由や、歯磨きの大切さをお話しいただきました。その後、どこに歯垢が付きやすいか、どこがしっかりと磨けていないかを、手鏡を使いながら、学習を進めていきました。そして大切なブラッシングのやり方を、歯ブラシの状態や持ち方、動かしかなど、具体的に学んでいきました。

ブラッシング指導

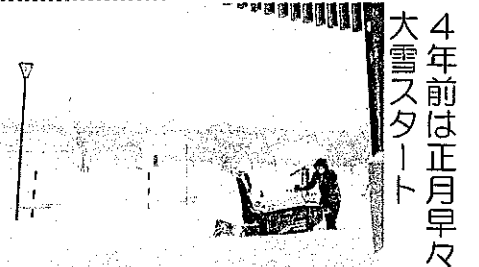
今年は寒冬…？

気象庁の観測によると今年は2020年の冬以来、久々に太平洋赤道付近から南米沿岸にかけて海面の温度が低くなる「ラニーニャ現象」の兆候が見られ、冬型の気圧配置が強まり、降雪量は平年並みか多い予報となっています。

厄介な雪とはいえど、農業用水や雪室、雪合戦大会等へ影響するため、ある程度の量は必要となり雪不足というのも困りものです。

今年は程よく雪が降ることを祈りながら年末の準備を進めていきましょう♪

道の駅たかの
(広報・企画グループ)
庄原市高野町下門田49
☎0824-86-3131
michieki_tak@takanoyama.jp
<https://www.takanoyama.jp>
★Twitter・インスタも更新中♪



4年前は正月早々大雪スタート

農技大の学生さんによる販売イベントを開催しました！

11月25日(月)と12月2日(火)の2回にわたり広島県立農業技術大学校「野菜・花きコース」の学生の皆さんによる野菜・花の販売イベントを開催しました。

11月25日(月)は野菜専攻の皆さんが育てたキャベツや白ねぎ、白菜、トマトなどの新鮮野菜を販売。リーズナブルな価格で品質も良く、お客様からも大好評でした♪

12月2日(月)は花き専攻の皆さんによるシクラメン、パンジー、葉ボタンなどの華やかな花を販売。こちらも1ポット60円からとかなりお買い得となっており段ボールいっぱいに入っているお客様も多くいらっしゃいました♪

販売中はしっかりとマイクパフォーマンスで呼び込みをし、商品の特徴や栽培に係るこだわりをPR。学生の皆さんにとっては生産者・販売者という立場で直接消費者と関わることができる大変貴重な機会となっていますので、今後も連携して継続開催していきます。



色とりどりの葉ボタンやパンジー



農技大の花き専攻の皆さん

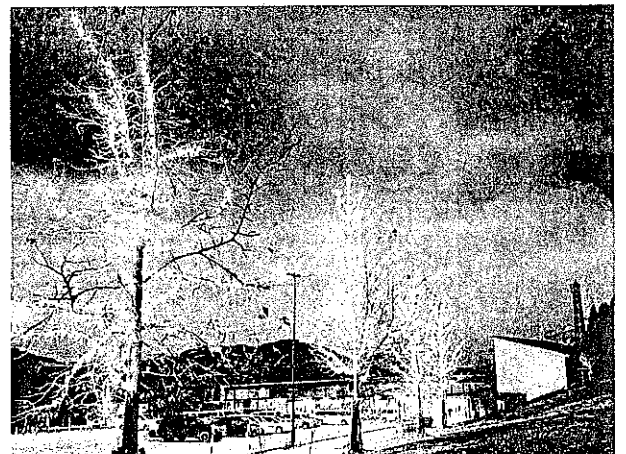
今年も点灯！イルミネーション

12月2日(月)の学園ロードに続き、道の駅たかの芝生広場で冬の夜を彩るイルミネーションの点灯式を開催します♪

点灯式後には庄原産野菜をふんだんに使用した特製野菜汁の振る舞い(150杯限定)も予定しておりますので、皆さんお誘いあわせの上ぜひお越しください♪

日時：12月7日(土) 17:00～

会場：道の駅たかの 芝生広場周辺



25年余の歴史に幕

11月30日(土)をもって高野地域と奥出雲町間を運行した奥出雲交通の路線バス「阿井・高野線」が廃止となりました。

元々は一畑バスの路線でしたが経営上、路線の継続が難しくなり第3セクターである奥出雲交通に引き継がれる形となったこの路線は、1日2便運行され奥出雲町の三成を出発して仁多庁舎、出雲三成駅、奥出雲病院などを経由し、県境を越えて和南原、新市を經由し、道の駅たかのまで至る路線でした。

奥出雲病院(旧仁多病院)が平成11年に新築移転し、県境を越えた患者の受け入れや地域間連携を目的として運行がスタート。

高野町から奥出雲病院への通院やスーパー「サンクス」への買い物客からの需要が多くありました。また、松江道が開通し道の駅たかのから広島市内への高速バスの運行が始まると、奥出雲町から道の駅たかのまでの連絡手段としての需要も担うようになりました。



道の駅たかのの行きの最終便には30名を超える乗客が惜別乗車し別れを告げました。



長年の感謝を込めて近隣住民の皆さんから感謝状、特産品が贈呈されました。



最後に近隣住民の皆さんと奥出雲交通の社員の皆さんで記念撮影。



最後の乗客を乗せラストランへ出発。

しかし、近年は少子高齢化の影響で令和元年度には全区間で年間326人あった利用者が、令和5年度には133人と年々減少。奥出雲交通の運転手不足などの影響も相まってこの度、内谷(奥出雲町)から道の駅たかのまでの区間廃止が決定され、25年余りの歴史に幕を閉じることとなりました。

運行最終日となった11月30日(土)には下高自治振興センターにて長年の感謝の気持ちを含めてお別れ会が開催され、近隣の住民が30名以上集まり、奥出雲交通のドライバーさんに向けて感謝状や特産品の高野りんごが贈呈されました。

今後は利用者の予約に応じて運行される「おたすけわごん」で奥出雲交通の路線バスへ乗り継げるようになる予定となっています。